

事業番号	11 09 03	事業改善シート（27年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	被災者向け公営住宅建設促進事業				担当課	部局	建設部	
						課・室	建築住宅課公営住宅室	
総合5か年計画	プロジェクト	-				E-mail	iutaku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 4 社会的援護の促進			実施期間	H27 ~		

1 事業の概要

目指す姿	財政基盤が脆弱な小規模自治体が、自然災害により甚大な被害を受けた場合に、被災者向けに公営住宅建設する費用の一部を負担することで、市町村の財政負担を軽減し、被災者の生活再建と地域の再生が円滑に行えるよう復興を支援する。			
現状（予算編成時）	災害公営住宅の要件は、市町村単位で全国一律の基準が適用されるため、小規模自治体が集落コミュニティの崩壊など地域の存続が危ぶまれるような甚大な被害を受けたとき、被災者向けの公営住宅を建設しようとしても、国庫補助において災害公営住宅の扱いとならない場合があり、当該自治体にとって財政的負担が重荷となることが懸念される。			
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 本県に多く存在する小規模自治体の災害からの早期復興を支援することで、元気な長野県づくりを支援するため。		
	県民との協働による実施：実施は困難			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)			
	小谷村が建設する被災者向け公営住宅への補助 8戸			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H27事業実績	
			H27 (当初) H27 (決算) H28 (当初)	
	被災者向け公営住宅建設促進事業	直接	小谷村が建設する被災者向け公営住宅に係る建設費補助(6戸(8戸))	
		合計	0 35,233 62,826	

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越			0	4,934
	当初予算			0	62,826
	補正予算			40,167	
	合計(A)	0	0	40,167	67,760
	一般財源			40,167	67,760
	県債			0	0
	国庫支出金			0	0
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)			35,233	
概算人件費			0.10	0.10	
概算人件費(C)	0	0	828	828	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	36,061	68,588	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
被災者向け公営住宅への補助	-	8戸	6戸	未達成	12戸

目標に対する成果の状況	・用地取得に労力を要したこと及び地盤改良工事の必要性が新たに生じたことにより、村による公営住宅2戸の建設時期が遅れてしまい目標に達しなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度は白馬村が建設する被災者向け公営住宅への補助を行う。 ・今後も災害が生じた場合には建設費補助により市町村を支援してまいりたい。 		